

環境経済委員会

在、後発品がある医薬品のうち、約8割を使用しているとのことなので、今後も患者の安全性を担保した上で活用を進め、患者の負担軽減や薬品費の削減に努めてください。

●墓地に関する市民ニーズを把握するため

委員 墓地に関する市民意識調査を行うとのことですが、どのような内容ですか。

当局 近年、合葬式の永代供養墓など、ニーズに変化が見られることから、墓地に対してどのような意識を持っているか、無作為抽出した30歳以上の市民3000人を対象に、アンケート調査を実施する予定です。

●生物多様性地域戦略の策定方針は

委員 生物多様性地域戦略の策定に向けて、ことし4月に施行される県の戦略と、どのように整合をとりますか。

当局 県の戦略では、富士山はもちろん、守っていききたい身近な自然に、浮島ヶ原が取り上げられていることから、本市の戦略においても、これらとの整合をとりながら策定したいと考えています。

委員 浮島ヶ原では、外来種の存在が確認されており、貴

重な動植物の生態系への悪影響が懸念されるので、外来種対策にも注力してください。



貴重な浮島ヶ原のサワトヲクオ

●富士まつりでのデイズニールードの内容は

委員 富士まつりでデイズニールードを行うとのことですが、どのような形で行われますか。

当局 デイズニールードなどが参加するスペシャルパレードを市役所東側付近からロゼシアターまで行う予定になっており、大変な混雑が予想されるため、警備員の増員やシャトルバスの増便などの対応を考えています。

●新たな企業立地促進条例を制定する狙いは

委員 現条例が29年度末をもって失効となるため、新規条例として制定することですが、現条例との違いは何ですか。

当局 本市の産業の活性化を

図るため、CNF関連産業や植物工場を成長分野に位置づけるほか、現条例で定めた各種奨励金が複雑で使いにくいとの声があったことから、奨励金を理解しやすく、使いやすしい制度としました。

●中小企業等の事業承継への支援は

委員 富士市中小企業及び小規模企業振興条例の第17条で、市は円滑な事業承継に必要な支援を実施するとしています。が、どのような支援を考えていますか。

当局 f-Bizに、専門家による事業承継に特化した相談窓口を設けたいと考えており、f-Bizの豊富なノウハウを生かした支援ができるものと考えています。

建設水道委員会

●市設置型浄化槽整備実施方針策定とは

委員 市設置型浄化槽整備実施方針を策定することですが、どのような内容ですか。

当局 これまでは、個人が設置する合併処理浄化槽に対し補助金を交付していましたが、PFIの手法や市が直接個人宅に合併処理浄化槽を設置するメリット、デメリットを整理し、合併処理浄化槽の整備方針を策定するものです。

●無電柱化事業の考え方は

委員 道路空間の安全性の確保や景観形成、防災機能の向上を図るため、無電柱化の推進が求められています。どのように考えていますか。

当局 過去に無電柱化事業を進めましたが、財源確保が難しく、現在は行っていない。今後、国から発表される無電柱化に対する行動マニュアルに基づき、県から事業提案が示される予定です。その提案を受け、事業の進め方を検討したいと考えています。

●下水道事業の

●不取水対策の効果は

委員 28年度決算議会事業評価に対する30年度予算への反映状況では、不取水対策事業について、より正確な分析を行うため、定点水質分析委託回数数を2回から4回にふやすとしています。が、どのような効果が期待できますか。

当局 市内全域を20カ所に分けて定点水質分析を行っていますが、回数数をふやすことで、不明水の発生元の絞り込みの精度が上がり、多くのデータをとりとることが出来ます。さらに巡視点検など、ほかの方法と合わせて行うことで、地区単位で特定していたものを町内単位まで絞り込める効果が期待できます。

●コミュニティ交通実証運行の利用状況は

委員 平成29年7月から天間地区コミュニティ交通実証運行を行っています。が、どのような利用状況ですか。

当局 地区内をきめ細かく回るルートを設定したため、1周するのに時間がかかることなどから、利用者が少なく、収支率33%の目標に対して10%弱となっています。

委員 コミュニティ交通12路線のうち、運営状況が良好な路線はありますか。また、その理由は何ですか。

当局 収支率の高い路線は、富士南地区の「みなバス」と田子浦地区の「しおかぜ」であり、いずれも地元住民の熱意があり乗って支えていることが理由だと考えられます。



富士南地区の「みなバス」